



2022年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年5月13日

上場会社名 株式会社南都銀行 上場取引所 東
 コード番号 8367 URL <https://www.nantobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 橋本 隆史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 藏東 義典 (TEL) 0742-27-1552
 定時株主総会開催予定日 2022年6月29日 配当支払開始予定日 2022年6月30日
 有価証券報告書提出予定日 2022年6月30日 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日~2022年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | |
|----------|--------|------|--------|-------|---------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年3月期 | 77,531 | △4.5 | 17,981 | 14.2 | 11,867 | 9.2 |
| 2021年3月期 | 81,227 | 0.1 | 15,744 | 100.5 | 10,861 | 240.2 |

(注) 包括利益 2022年3月期 △4,283百万円(-%) 2021年3月期 41,008百万円(-%)

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益 | 自己資本 当期純利益率 | 総資産 経常利益率 | 経常収益 経常利益率 |
|----------|----------------|---------------------------|----------------|--------------|---------------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2022年3月期 | 364.29 | — | 4.0 | 0.2 | 23.1 |
| 2021年3月期 | 333.02 | 332.73 | 3.9 | 0.2 | 19.3 |

(参考) 持分法投資損益 2022年3月期 △9百万円 2021年3月期 一百万円

(注) 1. 2021年3月期については、会計方針の変更(割賦販売取引の売上高の計上基準の変更)による遡及適用後の数値を記載しております。詳細は、添付資料12ページをご覧ください。

2. 2022年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-----------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2022年3月期 | 7,001,441 | 286,473 | 4.0 | 8,800.10 |
| 2021年3月期 | 6,560,343 | 293,559 | 4.4 | 8,997.85 |

(参考) 自己資本 2022年3月期 286,473百万円 2021年3月期 293,495百万円

(注) 1. 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-一期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2021年3月期については、会計方針の変更(割賦販売取引の売上高の計上基準の変更)による遡及適用後の数値を記載しております。詳細は、添付資料12ページをご覧ください。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動による キャッシュ・フロー | 投資活動による キャッシュ・フロー | 財務活動による キャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物 期末残高 |
|----------|----------------------|----------------------|----------------------|-------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2022年3月期 | 367,581 | △59,366 | △2,756 | 1,493,835 |
| 2021年3月期 | 532,079 | △32,470 | △2,609 | 1,188,367 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産 配当率 (連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|--------|---------------|--------------|--------------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2021年3月期 | — | 40.00 | — | 40.00 | 80.00 | 2,609 | 24.0 | 0.9 |
| 2022年3月期 | — | 40.00 | — | 70.00 | 110.00 | 3,588 | 30.1 | 1.2 |
| 2023年3月期(予想) | — | 40.00 | — | 62.00 | 102.00 | | 30.2 | |

(注) 1. 2022年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭、特別配当 30円00銭

2. 2023年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 40円00銭、特別配当 22円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,500 | △39.4 | 3,500 | △41.8 | 107.43 |
| 通 期 | 16,300 | △9.3 | 11,000 | △7.3 | 337.65 |

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
 ② ①以外の会計方針の変更： 有
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

（注）詳細は、添付資料12ページ「3.（5）連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2022年3月期 | 33,025,656株 | 2021年3月期 | 33,025,656株 |
| ② 期末自己株式数 | 2022年3月期 | 472,211株 | 2021年3月期 | 407,234株 |
| ③ 期中平均株式数 | 2022年3月期 | 32,577,744株 | 2021年3月期 | 32,615,868株 |

（参考）個別業績の概要

1. 2022年3月期の個別業績（2021年4月1日～2022年3月31日）

(1) 個別経営成績（%表示は対前期増減率）

| | 経常収益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|------|--------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年3月期 | 66,886 | △5.5 | 17,455 | 16.6 | 11,861 | 11.5 |
| 2021年3月期 | 70,808 | △1.7 | 14,967 | 101.0 | 10,631 | 219.8 |

| | 1株当たり 当期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり当期純利益 |
|----------|----------------|-----------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年3月期 | 364.10 | — |
| 2021年3月期 | 325.95 | 325.67 |

（注）2022年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|-----------|---------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2022年3月期 | 6,981,997 | 275,274 | 3.9 | 8,456.06 |
| 2021年3月期 | 6,542,567 | 282,489 | 4.3 | 8,658.50 |

（参考）自己資本 2022年3月期 275,274百万円 2021年3月期 282,426百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計－期末新株予約権）を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2023年3月期の個別業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

| | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----------|--------|-------|--------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 5,800 | △35.8 | 4,000 | △36.4 | 122.78 |
| 通 期 | 16,000 | △8.3 | 11,000 | △7.2 | 337.65 |

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

※ 当行は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定であります。この説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当行ホームページで掲載する予定であります。

・2022年6月10日(金)……………機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態の概況 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 3 |
| (4) 今後の見通し | 3 |
| 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 3 |
| 3. 連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 8 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 12 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 12 |
| (会計方針の変更) | 12 |
| (追加情報) | 12 |
| (セグメント情報等) | 13 |
| (1株当たり情報) | 14 |
| (重要な後発事象) | 14 |
| 4. 個別財務諸表 | 15 |
| (1) 貸借対照表 | 15 |
| (2) 損益計算書 | 18 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 20 |

※ 2022年3月期 決算説明資料

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

連結経営成績につきましては、当行単体において国債等債券売却益及び株式等売却益等の減少によりその他業務収益及びその他経常収益が減少したことなどから経常収益は前期と比べ36億95百万円減少して775億31百万円となりました。

一方、経常費用につきましては、当行単体において営業経費が減少したことや不良債権処理額等の減少によりその他経常費用が減少したことなどから前期と比べ59億32百万円減少して595億49百万円となりました。

以上の結果、経常利益は22億37百万円増加して179億81百万円となり、親会社株主に帰属する当期純利益は10億6百万円増加して118億67百万円となりました。これにより、連結ベースの1株当たり当期純利益は364円29銭となりました。

当行単体の業績につきましては、収益面では、国債等債券売却益及び株式等売却益等の減少によりその他業務収益及びその他経常収益が減少したことなどから経常収益は前期と比べ39億21百万円減少して668億86百万円となりました。

一方、費用面では、営業経費が減少したことや不良債権処理額等の減少によりその他経常費用が減少したことなどから経常費用は前期と比べ64億9百万円減少して494億31百万円となりました。

この結果、経常利益は24億87百万円増加して174億55百万円となり、当期純利益は12億30百万円増加して118億61百万円となりました。これにより、1株当たり当期純利益は364円10銭となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(主要勘定の状況)

連結ベースの主要勘定は、次のような動きとなりました。

まず、預金は期中2,074億円増加して当期末残高は5兆6,474億円となり、譲渡性預金は期中35億円増加して当期末残高は75億円となりました。

また、貸出金は期中838億円増加して当期末残高は3兆8,707億円となり、有価証券は期中421億円増加して当期末残高は1兆4,705億円となりました。

なお、純資産額は期中70億円減少して当期末残高は2,864億円となり、これにより、連結ベースの1株当たり純資産額は8,800円10銭となりました。また、国内基準による連結自己資本比率〔速報値〕は9.60%となりました。

当行単体の主要勘定は、次のような動きとなりました。

まず、預金は、金融商品・サービスの充実に取り組むとともに安定的な資金調達に注力いたしました。この結果、個人預金が堅調に増加したことから預金は期中2,068億円増加して当期末残高は5兆6,595億円となりました。一方、譲渡性預金は期中35億円増加して当期末残高は75億円となりました。

また、貸出金は、地域経済の活性化に向けて法人や個人のお客さまの様々なニーズや地方公共団体等からの資金のご要請にも積極的に応えいたしました。この結果、中小企業向け貸出や住宅ローンが増加したことから貸出金は期中844億円増加して当期末残高は3兆8,925億円となりました。

有価証券は、投資信託等のその他の証券が増加したことなどから期中421億円増加して当期末残高は1兆4,759億円となりました。

なお、純資産額は期中72億円減少して当期末残高は2,752億円となり、これにより、単体ベースの1株当たり純資産額は8,456円06銭となりました。また、国内基準による単体自己資本比率〔速報値〕は9.29%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

連結キャッシュ・フローの状況についてみますと、当期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前期末と比べ3,054億円増加して1兆4,938億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当期における営業活動により獲得した資金は3,675億円となり、前期に比べ獲得した資金は1,644億円減少しました。

これは、主として預金や借入金の増加額が減少したことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当期における投資活動により使用した資金は593億円となり、前期と比べ使用した資金は268億円増加しました。

これは、主として有価証券の取得・売却等により使用した資金が増加したことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当期における財務活動により使用した資金は27億円となり、前期と比べ使用した資金は1億円増加しました。

(4) 今後の見通し

当行グループの2023年3月期の業績は、経常利益163億円（前期179億円）及び親会社株主に帰属する当期純利益110億円（前期118億円）をそれぞれ予想しております。一方、当行単体では、経常利益160億円（前期174億円）、当期純利益110億円（前期118億円）及びコア業務純益133億円（前期178億円）をそれぞれ予想しております。

本資料には、将来の業績に関する記載が含まれています。

こうした記載は、将来の業績を保障するものではなくリスクや不確実性を内包するものであります。

実際の業績は、経営環境の変化などにより、この配付資料に記載されている予想とは大きく異なる場合があることをご承知おきください。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループは、当面、日本基準を採用する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえ適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2021年3月31日) | 当連結会計年度 (2022年3月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 1,191,207 | 1,495,598 |
| 買入金銭債権 | 1,827 | 1,466 |
| 金銭の信託 | 40,500 | 44,017 |
| 有価証券 | 1,428,362 | 1,470,517 |
| 貸出金 | 3,786,878 | 3,870,774 |
| 外国為替 | 1,238 | 2,488 |
| リース債権及びリース投資資産 | 25,180 | 24,990 |
| その他資産 | 55,287 | 55,922 |
| 有形固定資産 | 38,106 | 37,782 |
| 建物 | 10,978 | 10,708 |
| 土地 | 24,162 | 23,915 |
| 建設仮勘定 | — | 313 |
| その他の有形固定資産 | 2,965 | 2,845 |
| 無形固定資産 | 5,297 | 4,858 |
| ソフトウェア | 4,846 | 4,411 |
| その他の無形固定資産 | 450 | 447 |
| 繰延税金資産 | 1,054 | 7,247 |
| 支払承諾見返 | 7,172 | 8,261 |
| 貸倒引当金 | △21,768 | △22,485 |
| 資産の部合計 | 6,560,343 | 7,001,441 |
| 負債の部 | | |
| 預金 | 5,439,967 | 5,647,407 |
| 譲渡性預金 | 4,040 | 7,540 |
| コールマネー及び売渡手形 | — | 176,835 |
| 売現先勘定 | 37,077 | 12,742 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 106,465 | 102,432 |
| 借入金 | 626,700 | 709,227 |
| 外国為替 | 578 | 473 |
| 信託勘定借 | 6,265 | 5,467 |
| その他負債 | 24,893 | 31,586 |
| 退職給付に係る負債 | 11,872 | 11,976 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 158 | 104 |
| 偶発損失引当金 | 1,134 | 834 |
| 株式報酬引当金 | — | 61 |
| 特別法上の引当金 | 3 | 3 |
| 繰延税金負債 | 454 | 12 |
| 支払承諾 | 7,172 | 8,261 |
| 負債の部合計 | 6,266,784 | 6,714,967 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2021年3月31日) | 当連結会計年度 (2022年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 37,924 | 37,924 |
| 資本剰余金 | 34,749 | 34,749 |
| 利益剰余金 | 189,973 | 199,208 |
| 自己株式 | △1,693 | △1,799 |
| 株主資本合計 | 260,953 | 270,083 |
| その他有価証券評価差額金 | 31,221 | 15,121 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,008 | 1,814 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △688 | △546 |
| その他の包括利益累計額合計 | 32,542 | 16,390 |
| 新株予約権 | 63 | — |
| 純資産の部合計 | 293,559 | 286,473 |
| 負債及び純資産の部合計 | 6,560,343 | 7,001,441 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 経常収益 | 81,227 | 77,531 |
| 資金運用収益 | 48,121 | 48,185 |
| 貸出金利息 | 31,956 | 32,340 |
| 有価証券利息配当金 | 15,528 | 14,201 |
| コールローン利息及び買入手形利息 | 16 | 30 |
| 預け金利息 | 566 | 1,583 |
| その他の受入利息 | 53 | 30 |
| 信託報酬 | 8 | 8 |
| 役務取引等収益 | 22,257 | 22,246 |
| その他業務収益 | 4,597 | 3,425 |
| その他経常収益 | 6,242 | 3,664 |
| 償却債権取立益 | 921 | 319 |
| その他の経常収益 | 5,320 | 3,345 |
| 経常費用 | 65,482 | 59,549 |
| 資金調達費用 | 1,258 | 902 |
| 預金利息 | 423 | 348 |
| 譲渡性預金利息 | 0 | 1 |
| コールマネー利息及び売渡手形利息 | 11 | △28 |
| 売現先利息 | 311 | 217 |
| 債券貸借取引支払利息 | 48 | 34 |
| 借入金利息 | 320 | 151 |
| その他の支払利息 | 141 | 177 |
| 役務取引等費用 | 11,935 | 12,310 |
| その他業務費用 | 3,869 | 2,418 |
| 営業経費 | 41,622 | 40,234 |
| その他経常費用 | 6,796 | 3,684 |
| 貸倒引当金繰入額 | 2,599 | 1,157 |
| その他の経常費用 | 4,197 | 2,526 |
| 経常利益 | 15,744 | 17,981 |
| 特別利益 | 64 | 85 |
| 固定資産処分益 | 64 | 37 |
| 新株予約権戻入益 | — | 48 |
| 特別損失 | 449 | 156 |
| 固定資産処分損 | 59 | 54 |
| 株式報酬引当金繰入額 | — | 39 |
| 減損損失 | 389 | 62 |
| 税金等調整前当期純利益 | 15,359 | 17,910 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,606 | 5,885 |
| 法人税等調整額 | △108 | 156 |
| 法人税等合計 | 4,497 | 6,042 |
| 当期純利益 | 10,861 | 11,867 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 10,861 | 11,867 |

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 当期純利益 | 10,861 | 11,867 |
| その他の包括利益 | 30,146 | △16,151 |
| その他有価証券評価差額金 | 27,863 | △16,099 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,171 | △193 |
| 退職給付に係る調整額 | 110 | 142 |
| 包括利益 | 41,008 | △4,283 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | 41,008 | △4,283 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 37,924 | 34,749 | 181,640 | △1,745 | 252,569 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | 91 | | 91 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 37,924 | 34,749 | 181,732 | △1,745 | 252,661 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,609 | | △2,609 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 10,861 | | 10,861 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 自己株式の処分 | | △11 | | 53 | 41 |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | 11 | △11 | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 8,240 | 51 | 8,292 |
| 当期末残高 | 37,924 | 34,749 | 189,973 | △1,693 | 260,953 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|--------------|---------------|-------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 3,357 | △162 | △798 | 2,395 | 88 | 255,053 |
| 会計方針の変更による累積的影響額 | | | | | | 91 |
| 会計方針の変更を反映した当期首残高 | 3,357 | △162 | △798 | 2,395 | 88 | 255,145 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △2,609 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 10,861 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 41 |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | 27,863 | 2,171 | 110 | 30,146 | △24 | 30,121 |
| 当期変動額合計 | 27,863 | 2,171 | 110 | 30,146 | △24 | 38,413 |
| 当期末残高 | 31,221 | 2,008 | △688 | 32,542 | 63 | 293,559 |

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|---------------------|--------|--------|---------|--------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 37,924 | 34,749 | 189,973 | △1,693 | 260,953 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △2,609 | | △2,609 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 11,867 | | 11,867 |
| 自己株式の取得 | | | | △147 | △147 |
| 自己株式の処分 | | △22 | | 41 | 18 |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | 22 | △22 | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | 9,235 | △105 | 9,129 |
| 当期末残高 | 37,924 | 34,749 | 199,208 | △1,799 | 270,083 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|--------------|---------|--------------|---------------|-------|---------|
| | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 31,221 | 2,008 | △688 | 32,542 | 63 | 293,559 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △2,609 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 11,867 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △147 |
| 自己株式の処分 | | | | | | 18 |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △16,099 | △193 | 142 | △16,151 | △63 | △16,214 |
| 当期変動額合計 | △16,099 | △193 | 142 | △16,151 | △63 | △7,085 |
| 当期末残高 | 15,121 | 1,814 | △546 | 16,390 | — | 286,473 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|-----------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 15,359 | 17,910 |
| 減価償却費 | 3,574 | 3,296 |
| 減損損失 | 389 | 62 |
| 持分法による投資損益(△は益) | — | 9 |
| 貸倒引当金の増減(△) | 957 | 716 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 188 | 419 |
| 睡眠預金払戻損失引当金の増減(△) | △57 | △53 |
| 偶発損失引当金の増減(△) | 33 | △300 |
| 株式報酬引当金の増減(△) | — | 61 |
| 資金運用収益 | △48,121 | △48,185 |
| 資金調達費用 | 1,258 | 902 |
| 有価証券関係損益(△) | △997 | △1,260 |
| 金銭の信託の運用損益(△は運用益) | △534 | 167 |
| 為替差損益(△は益) | △5,353 | △8,530 |
| 固定資産処分損益(△は益) | 2 | 17 |
| 貸出金の純増(△)減 | △329,601 | △83,896 |
| 預金の純増減(△) | 410,208 | 207,439 |
| 譲渡性預金の純増減(△) | △3,330 | 3,500 |
| 借入金の純増減(△) | 491,162 | 82,526 |
| 預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減 | △406 | 1,077 |
| コールローン等の純増(△)減 | 584 | 361 |
| コールマネー等の純増減(△) | △10,839 | 152,500 |
| 債券貸借取引受入担保金の純増減(△) | △28,679 | △4,032 |
| 外国為替(資産)の純増(△)減 | △123 | △1,250 |
| 外国為替(負債)の純増減(△) | 422 | △104 |
| リース債権及びリース投資資産の純増(△)減 | △181 | 135 |
| 信託勘定借の純増減(△) | △497 | △797 |
| 資金運用による収入 | 46,631 | 48,537 |
| 資金調達による支出 | △1,566 | △972 |
| その他 | △3,122 | 1,094 |
| 小計 | 537,362 | 371,351 |
| 法人税等の支払額 | △5,283 | △3,769 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 532,079 | 367,581 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の取得による支出 | △847,735 | △362,645 |
| 有価証券の売却による収入 | 655,200 | 229,244 |
| 有価証券の償還による収入 | 162,204 | 80,753 |
| 金銭の信託の増加による支出 | △1,104 | △19,719 |
| 金銭の信託の減少による収入 | 608 | 15,578 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △1,194 | △1,753 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 261 | 426 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △658 | △1,209 |
| 資産除去債務履行による支出 | △77 | △26 |
| その他 | 24 | △13 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △32,470 | △59,366 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 配当金の支払額 | △2,607 | △2,609 |
| 自己株式の取得による支出 | △1 | △147 |
| その他 | 0 | 0 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,609 | △2,756 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 3 | 9 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 497,002 | 305,468 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 691,364 | 1,188,367 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | 1,188,367 | 1,493,835 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日。以下、「収益認識会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当連結会計年度の期首残高へ与える影響はありません。

また、連結財務諸表に与える影響は、軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 令和元年7月4日。以下、「時価算定会計基準」という。)等を当連結会計年度の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 令和元年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、連結財務諸表に与える影響は、軽微であります。

(割賦販売取引の売上高の計上基準の変更)

当行の連結子会社である南都リース株式会社は、割賦販売取引の売上高の計上基準について、「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第16号 平成23年3月25日)に基づき利息相当額を売上高に計上する方法を採用しております。

利息相当額の計上方法については、従来、定額法を採用しておりましたが、当連結会計年度より利息法に変更しております。この変更は、割賦販売取引が増加傾向にあることを背景に、原則的な方法である利息法を採用することがより適切に損益の状況を反映することになると判断したことによるものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用しており、前連結会計年度については、遡及適用後の連結財務諸表となっております。この結果、遡及適用前と比較して、前連結会計年度の「経常収益」、「役務取引等収益」、「経常利益」、「税金等調整前当期純利益」がそれぞれ28百万円増加、「法人税等調整額」が8百万円増加、「当期純利益」及び「親会社株主に帰属する当期純利益」がそれぞれ19百万円増加しております。

また、「その他資産」が160百万円増加、「繰延税金資産」が48百万円減少、「利益剰余金」が111百万円増加しております。

さらに、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、前連結会計年度の利益剰余金の期首残高は91百万円増加しております。

なお、1株当たり情報に与える影響は、前連結会計年度の「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」がそれぞれ0円60銭増加しております。

(追加情報)

(役員報酬B I P信託)

当行は、当連結会計年度より当行の取締役(社外取締役及び国内非居住者を除く。以下、「当行取締役」という。)を対象とした役員報酬B I P信託を導入しております。

1 取引の概要

役員報酬B I P信託は、中長期的な業績向上と企業価値増大への貢献意欲を高めることを目的とした役員インセンティブ・プランであり、役位や業績目標の達成度等に応じたポイントが当行取締役に付与され、そのポイントに応じた当行株式及び当行株式の換価処分金相当額の金銭が当行取締役の退任時に交付又は給付される株式報酬型の役員報酬であります。

2 信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する会計処理

当該信託契約に係る会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第30号 平成27年3月26日)に準じております。

3 信託が保有する自社の株式に関する事項

(1) 信託における帳簿価額は、当連結会計年度末143百万円であります。

(2) 信託が保有する自社の株式は、株主資本において自己株式として計上しております。

(3) 当連結会計年度末の期末株式数は73千株、期中平均株式数は47千株であります。

(4) 上記(3)の期末株式数及び期中平均株式数は、1株当たり情報の算出上、控除する自己株式に含めておりません。

(新型コロナウイルス感染症の影響)

当連結会計年度末においては、新型コロナウイルス感染症の影響は引き続き一定期間継続するものと想定し、業種特性、足元業績からの回復可能性及び資金繰りの状況等を勘案のうえ入手可能な情報に基づき、個々の債務者区分の判定を実施し貸倒引当金を計上しておりますが、大口取引先の業況悪化や、新型コロナウイルス感染症が深刻化、長期化するような場合には、貸倒引当金の積み増しが必要となるなど、翌連結会計年度以降の経営成績や財政状態に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報等)

当連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

1 報告セグメントの概要

当行の報告セグメントは、当行グループ(当行及び連結子会社)の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会等が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当行グループは銀行業務を中心にリース業務及び証券業務、クレジットカード業務、コンサルティング業務などの金融サービスの提供を事業活動として行っております。

従いまして、当行グループは金融業におけるサービス別のセグメントから構成されており、「銀行業務」及び「リース業務」の2つを報告セグメントとしております。

「銀行業務」は銀行業を、「リース業務」はリース業を行っております。

2 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するに当たり適用した会計処理の方法と同一であります。報告セグメントの利益は、経常利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益は、第三者間取引価格に基づいております。

(報告セグメントの利益又は損失の算定方法の変更)

(会計方針の変更)に記載のとおり、「リース業務」において割賦販売取引の売上高の計上基準を当連結会計年度から変更しております。

3 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 | 調整額 | 連結財務諸表 計上額 |
|----------------------------|-----------|--------|-----------|--------|-----------|---------|---------------|
| | 銀行業務 | リース業務 | 計 | | | | |
| 経常収益 | | | | | | | |
| 外部顧客に対する 経常収益 | 65,483 | 8,773 | 74,256 | 3,186 | 77,442 | 88 | 77,531 |
| セグメント間の 内部経常収益 | 1,402 | 695 | 2,098 | 2,733 | 4,831 | △4,831 | — |
| 計 | 66,886 | 9,468 | 76,354 | 5,919 | 82,274 | △4,742 | 77,531 |
| セグメント利益 | 17,455 | 306 | 17,761 | 1,567 | 19,329 | △1,347 | 17,981 |
| セグメント資産 | 6,981,997 | 39,220 | 7,021,218 | 31,582 | 7,052,800 | △51,359 | 7,001,441 |
| セグメント負債 | 6,706,723 | 34,364 | 6,741,088 | 13,358 | 6,754,446 | △39,479 | 6,714,967 |
| その他の項目 | | | | | | | |
| 減価償却費 | 3,107 | 91 | 3,199 | 113 | 3,313 | △16 | 3,296 |
| 資金運用収益 | 48,920 | 5 | 48,925 | 739 | 49,664 | △1,478 | 48,185 |
| 資金調達費用 | 906 | 80 | 987 | 6 | 994 | △91 | 902 |
| 特別利益 | 85 | — | 85 | 160 | 246 | △160 | 85 |
| 特別損失 | 128 | 0 | 128 | 92 | 220 | △63 | 156 |
| 税金費用 | 5,550 | 93 | 5,643 | 376 | 6,020 | 21 | 6,042 |
| 有形固定資産及び 無形固定資産の 増加額 | 2,766 | 133 | 2,899 | 67 | 2,967 | △4 | 2,963 |

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。また、差異調整につきましては、経常収益と連結損益計算書の経常収益計上額との差異について記載しております。

2 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務、不動産賃貸・管理業務、ソフトウェア開発等業務、クレジットカード業務、証券業務及びコンサルティング業務等を含んでおります。

3 調整額は次のとおりであります。

- (1) 外部顧客に対する経常収益の調整額88百万円は、主に「その他」の償却債権取立益であります。
- (2) セグメント利益の調整額△1,347百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
- (3) セグメント資産の調整額△51,359百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (4) セグメント負債の調整額△39,479百万円は、セグメント間の取引消去及び退職給付に係る負債の調整額であります。
- (5) 減価償却費の調整額△16百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
- (6) 資金運用収益の調整額△1,478百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (7) 資金調達費用の調整額△91百万円は、セグメント間の取引消去であります。
- (8) 特別利益の調整額△160百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
- (9) 特別損失の調整額△63百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
- (10) 税金費用の調整額21百万円は、セグメント間の取引消去に伴うものであります。
- (11) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△4百万円は、セグメント間の取引により発生したものであります。

4 セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

5 (会計方針の変更)に記載のとおり、当連結会計年度より「リース業務」において割賦販売取引の売上高の計上基準を変更しております。

(1株当たり情報)

| | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|------------|--|
| 1株当たり純資産額 | 8,800円10銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 364円29銭 |

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、潜在株式が存在しないため記載していません。
 2 当行は、当連結会計年度より役員報酬BIP信託を導入しております。株主資本において自己株式として計上されている役員報酬BIP信託に残存する自社の株式は、1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益の算定上、控除する自己株式に含めております。
 1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の当連結会計年度末株式数は73千株であります。また、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該株式の期中平均株式数は47千株であります。
 3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| | | 当連結会計年度 (2022年3月31日) |
|-----------------------------|-----|-------------------------|
| 純資産の部の合計額 | 百万円 | 286,473 |
| 純資産の部の合計額から控除する金額 | 百万円 | — |
| (うち新株予約権) | 百万円 | (—) |
| 普通株式に係る期末の純資産額 | 百万円 | 286,473 |
| 1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 | 千株 | 32,553 |

- 4 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

| | | 当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|------------------------|-----|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 百万円 | 11,867 |
| 普通株主に帰属しない金額 | 百万円 | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 | 百万円 | 11,867 |
| 普通株式の期中平均株式数 | 千株 | 32,577 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2021年3月31日) | 当事業年度 (2022年3月31日) |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 現金預け金 | 1,190,399 | 1,494,925 |
| 現金 | 53,412 | 55,943 |
| 預け金 | 1,136,986 | 1,438,982 |
| 買入金銭債権 | 1,827 | 1,466 |
| 金銭の信託 | 38,000 | 41,497 |
| 有価証券 | 1,433,779 | 1,475,962 |
| 国債 | 138,461 | 120,589 |
| 地方債 | 189,680 | 224,764 |
| 社債 | 257,741 | 260,782 |
| 株式 | 87,342 | 80,397 |
| その他の証券 | 760,553 | 789,428 |
| 貸出金 | 3,808,134 | 3,892,548 |
| 割引手形 | 12,749 | 14,137 |
| 手形貸付 | 45,806 | 50,590 |
| 証書貸付 | 3,444,496 | 3,509,335 |
| 当座貸越 | 305,082 | 318,484 |
| 外国為替 | 1,238 | 2,488 |
| 外国他店預け | 1,179 | 2,451 |
| 買入外国為替 | 48 | 31 |
| 取立外国為替 | 10 | 5 |
| その他資産 | 39,684 | 38,333 |
| 未決済為替貸 | 169 | 282 |
| 前払費用 | 290 | 267 |
| 未収収益 | 5,022 | 4,957 |
| 先物取引差入証拠金 | 654 | 762 |
| 金融派生商品 | 4,766 | 4,968 |
| その他の資産 | 28,782 | 27,095 |
| 有形固定資産 | 36,695 | 36,335 |
| 建物 | 9,670 | 9,442 |
| 土地 | 24,071 | 23,824 |
| リース資産 | 1,066 | 874 |
| 建設仮勘定 | — | 313 |
| その他の有形固定資産 | 1,886 | 1,881 |
| 無形固定資産 | 4,994 | 4,561 |
| ソフトウェア | 4,305 | 3,424 |
| リース資産 | 3 | — |
| その他の無形固定資産 | 685 | 1,136 |
| 繰延税金資産 | — | 5,782 |
| 支払承諾見返 | 7,172 | 8,261 |
| 貸倒引当金 | △19,358 | △20,167 |
| 資産の部合計 | 6,542,567 | 6,981,997 |

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (2021年3月31日) | 当事業年度 (2022年3月31日) |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
| 負債の部 | | |
| 預金 | 5,452,658 | 5,659,551 |
| 当座預金 | 186,026 | 178,046 |
| 普通預金 | 3,286,854 | 3,505,363 |
| 貯蓄預金 | 24,649 | 24,860 |
| 通知預金 | 1,900 | — |
| 定期預金 | 1,864,211 | 1,809,071 |
| その他の預金 | 89,015 | 142,210 |
| 譲渡性預金 | 4,040 | 7,540 |
| コールマネー | — | 176,835 |
| 売現先勘定 | 37,077 | 12,742 |
| 債券貸借取引受入担保金 | 106,465 | 102,432 |
| 借入金 | 620,012 | 703,347 |
| 借入金 | 620,012 | 703,347 |
| 外国為替 | 578 | 473 |
| 売渡外国為替 | 189 | 388 |
| 未払外国為替 | 388 | 85 |
| 信託勘定借 | 6,265 | 5,467 |
| その他負債 | 13,124 | 18,326 |
| 未決済為替借 | 119 | 89 |
| 未払法人税等 | 772 | 3,038 |
| 未払費用 | 2,470 | 2,346 |
| 前受収益 | 978 | 1,007 |
| 金融派生商品 | 3,074 | 6,640 |
| リース債務 | 995 | 810 |
| 資産除去債務 | 498 | 488 |
| その他の負債 | 4,215 | 3,905 |
| 退職給付引当金 | 10,454 | 10,742 |
| 睡眠預金払戻損失引当金 | 158 | 104 |
| 偶発損失引当金 | 1,134 | 834 |
| 株式報酬引当金 | — | 61 |
| 繰延税金負債 | 934 | — |
| 支払承諾 | 7,172 | 8,261 |
| 負債の部合計 | 6,260,077 | 6,706,723 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (2021年3月31日) | 当事業年度 (2022年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 資本金 | 37,924 | 37,924 |
| 資本剰余金 | 27,488 | 27,488 |
| 資本準備金 | 27,488 | 27,488 |
| 利益剰余金 | 185,511 | 194,740 |
| 利益準備金 | 13,257 | 13,257 |
| その他利益剰余金 | 172,253 | 181,483 |
| 別途積立金 | 160,240 | 168,240 |
| 繰越利益剰余金 | 12,013 | 13,243 |
| 自己株式 | △1,693 | △1,799 |
| 株主資本合計 | 249,229 | 258,353 |
| その他有価証券評価差額金 | 31,188 | 15,106 |
| 繰延ヘッジ損益 | 2,008 | 1,814 |
| 評価・換算差額等合計 | 33,197 | 16,921 |
| 新株予約権 | 63 | — |
| 純資産の部合計 | 282,489 | 275,274 |
| 負債及び純資産の部合計 | 6,542,567 | 6,981,997 |

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

| | 前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|------------|--|--|
| 経常収益 | 70,808 | 66,886 |
| 資金運用収益 | 48,645 | 48,920 |
| 貸出金利息 | 31,982 | 32,375 |
| 有価証券利息配当金 | 16,027 | 14,900 |
| コールローン利息 | 16 | 30 |
| 預け金利息 | 566 | 1,583 |
| その他の受入利息 | 53 | 30 |
| 信託報酬 | 8 | 8 |
| 役務取引等収益 | 11,484 | 11,204 |
| 受入為替手数料 | 2,630 | 2,348 |
| その他の役務収益 | 8,853 | 8,856 |
| その他業務収益 | 4,365 | 3,042 |
| 外国為替売買益 | 503 | 1,037 |
| 商品有価証券売買益 | 0 | 0 |
| 国債等債券売却益 | 3,861 | 1,928 |
| 金融派生商品収益 | — | 76 |
| その他の業務収益 | 0 | 0 |
| その他経常収益 | 6,304 | 3,710 |
| 償却債権取立益 | 822 | 230 |
| 株式等売却益 | 3,493 | 2,578 |
| 金銭の信託運用益 | 581 | 57 |
| その他の経常収益 | 1,406 | 844 |
| 経常費用 | 55,840 | 49,431 |
| 資金調達費用 | 1,264 | 906 |
| 預金利息 | 424 | 348 |
| 譲渡性預金利息 | 0 | 1 |
| コールマネー利息 | 11 | △28 |
| 売現先利息 | 311 | 217 |
| 債券貸借取引支払利息 | 48 | 34 |
| 借入金利息 | 297 | 133 |
| 金利スワップ支払利息 | 130 | 169 |
| その他の支払利息 | 39 | 29 |
| 役務取引等費用 | 4,707 | 4,765 |
| 支払為替手数料 | 490 | 371 |
| その他の役務費用 | 4,217 | 4,393 |
| その他業務費用 | 3,868 | 2,415 |
| 国債等債券売却損 | 3,866 | 2,415 |
| 金融派生商品費用 | 1 | — |
| 営業経費 | 39,453 | 37,916 |
| その他経常費用 | 6,546 | 3,426 |
| 貸倒引当金繰入額 | 2,758 | 1,264 |
| 貸出金償却 | 708 | 896 |
| 株式等売却損 | 2,457 | 687 |
| 株式等償却 | 33 | 143 |
| 金銭の信託運用損 | 46 | 224 |
| その他の経常費用 | 542 | 211 |
| 経常利益 | 14,967 | 17,455 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日) | 当事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 特別利益 | 92 | 85 |
| 固定資産処分益 | 64 | 37 |
| 新株予約権戻入益 | — | 48 |
| その他の特別利益 | 28 | — |
| 特別損失 | 444 | 128 |
| 固定資産処分損 | 59 | 30 |
| 株式報酬引当金繰入額 | — | 39 |
| 減損損失 | 385 | 58 |
| 税引前当期純利益 | 14,615 | 17,412 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 4,130 | 5,420 |
| 法人税等調整額 | △145 | 130 |
| 法人税等合計 | 3,984 | 5,550 |
| 当期純利益 | 10,631 | 11,861 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|-----------------------------|--------|--------|--------------|-------------|--------|-------------|--------|-------------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | |
| | | 資本準備金 | その他 資本剰余金 | 資本剰余金 合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金 合計 |
| | | | | | 別途積立金 | 繰越利益 剰余金 | | |
| 当期首残高 | 37,924 | 27,488 | — | 27,488 | 13,257 | 159,540 | 4,703 | 177,500 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △2,609 | △2,609 |
| 当期純利益 | | | | | | | 10,631 | 10,631 |
| 別途積立金の積立 | | | | | | 700 | △700 | — |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | △11 | △11 | | | | |
| 利益剰余金から資本 剰余金への振替 | | | 11 | 11 | | | △11 | △11 |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | — | 700 | 7,310 | 8,010 |
| 当期末残高 | 37,924 | 27,488 | — | 27,488 | 13,257 | 160,240 | 12,013 | 185,511 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|-----------------------------|--------|---------|----------------------|-------------|----------------|-------|---------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他 有価証券 評価差額金 | 繰延ヘッジ 損益 | 評価・換算 差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △1,745 | 241,168 | 3,340 | △162 | 3,177 | 88 | 244,433 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △2,609 | | | | | △2,609 |
| 当期純利益 | | 10,631 | | | | | 10,631 |
| 別途積立金の積立 | | — | | | | | — |
| 自己株式の取得 | △1 | △1 | | | | | △1 |
| 自己株式の処分 | 53 | 41 | | | | | 41 |
| 利益剰余金から資本 剰余金への振替 | | — | | | | | — |
| 株主資本以外の項目 の当期変動額(純 額) | | | 27,848 | 2,171 | 30,019 | △24 | 29,994 |
| 当期変動額合計 | 51 | 8,061 | 27,848 | 2,171 | 30,019 | △24 | 38,056 |
| 当期末残高 | △1,693 | 249,229 | 31,188 | 2,008 | 33,197 | 63 | 282,489 |

当事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | |
|---------------------|--------|--------|----------|---------|--------|----------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | 利益剰余金合計 |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 37,924 | 27,488 | — | 27,488 | 13,257 | 160,240 | 12,013 | 185,511 |
| 当期変動額 | | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | △2,609 | △2,609 |
| 当期純利益 | | | | | | | 11,861 | 11,861 |
| 別途積立金の積立 | | | | | | 8,000 | △8,000 | — |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | |
| 自己株式の処分 | | | △22 | △22 | | | | |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | | 22 | 22 | | | △22 | △22 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | — | — | — | — | — | 8,000 | 1,229 | 9,229 |
| 当期末残高 | 37,924 | 27,488 | — | 27,488 | 13,257 | 168,240 | 13,243 | 194,740 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | | 新株予約権 | 純資産合計 |
|---------------------|--------|---------|--------------|---------|------------|-------|---------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 繰延ヘッジ損益 | 評価・換算差額等合計 | | |
| 当期首残高 | △1,693 | 249,229 | 31,188 | 2,008 | 33,197 | 63 | 282,489 |
| 当期変動額 | | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △2,609 | | | | | △2,609 |
| 当期純利益 | | 11,861 | | | | | 11,861 |
| 別途積立金の積立 | | — | | | | | — |
| 自己株式の取得 | △147 | △147 | | | | | △147 |
| 自己株式の処分 | 41 | 18 | | | | | 18 |
| 利益剰余金から資本剰余金への振替 | | — | | | | | — |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | △16,082 | △193 | △16,276 | △63 | △16,339 |
| 当期変動額合計 | △105 | 9,123 | △16,082 | △193 | △16,276 | △63 | △7,215 |
| 当期末残高 | △1,799 | 258,353 | 15,106 | 1,814 | 16,921 | — | 275,274 |